HITACHI

日立DVDプレーヤー

形名

DV-P400

取扱説明書

このたびは日立DVDプレーヤーをお求めいただき、まことにありがとうございました。

最初に **本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書を本機をご使用の前によくお読みください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。**
お読みになったあとは、「保証書」と一緒に保管してください。

●業務用には対応していません。

もくじ

はじめに

準　備

基本操作

応用操作

設　定

ご参考

安全上のご注意

ご使用の前にまず「安全上のご注意」をお読みになってから、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

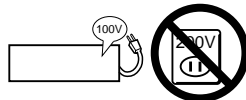
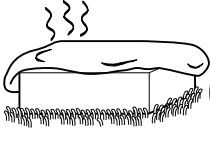
〈絵表示の例〉

△記号は警告（注意）を促すことです。（この例は「感電注意」）

⃠記号は行為を禁止することです。

●記号は行為を強制することです。（この例は「電源プラグをコンセントから抜く」）

⚠ 警告

不安定な場所に置かない	● ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。	
表示された電源電圧以外の電圧で使用しない	● 表示された交流100ボルト以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。	
水にぬらさない	● 水場では本機を使用しないでください。 ● 屋外や窓辺で使用するときは、本機をぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。 ● 万一内部に水などが入った場合は、使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	水ぬれ禁止 電源プラグをコンセントから抜く
風呂場では使用しない	● 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。	水場での使用禁止
水の入った容器をのせたり、小さな金属物を置かない	● 本機の上に、花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。 誤って本機の内部に入ると、火災・感電の原因となります。	

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告		
電源コードを傷つけない	●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。 ●電源コードを敷物などでおおわないでください。コードに気づかず、重い物をのせて電源コードを傷つけることがあるのでご注意ください。火災・感電の原因となります。	
電源コードを加工しない **電源コードが傷んだら交換する**	●電源コードを加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。 ●電源コードの芯線が露出したり、断線したときは、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	
内部に異物を入れない	●本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。 ●万一異物が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。	電源プラグをコンセントから抜く
改造しない **カバーを開けない**	●本機を改造すると火災・感電の原因となります。 ●本機の裏ぶた、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。	分解禁止
異常なときは使わない	●万一煙が出ている、へんな臭いがするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。	電源プラグをコンセントから抜く
落としたり、キャビネットを破損しない	●万一本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、正常に動作しているように見えても、内部に異常がある場合があります。電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。	電源プラグをコンセントから抜く

⚠ 警告

雷が鳴るときは電源プラグには触れない	●雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。	 接触禁止
防じんキャップに注意する	●光デジタル音声出力端子に取り付けてある防じんキャップを取り外した場合は、お子様が防じんキャップを誤って飲むことがないようにしてください。 ●防じんキャップは幼児の手の届かない所へ保管してください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。	

⚠ 注意

油煙や湯気が当たる場所に置かない	● 火災・感電の原因となることがあります。	
湿気やほこりの多い場所に置かない	●調理台や加湿器のそばに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。	
移動させるときは注意を！	●移動させるときは、必ずディスクを取り出し、開／閉（⏏）ボタンを押して、ディスクトレイを閉じてから電源プラグをコンセントから抜き、テレビなどとの接続線をはずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。	 電源プラグを コンセントから抜く
直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かない	●キャビネットが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。	
通風孔をふさがない	●本機の通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、内部に熱がこもった状態で本機に触れると、火傷の原因となることがあります。 本箱や押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込んだり、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりしないでください。	
本機の上に乗らない	●倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。	

安全上のご注意(つづき)

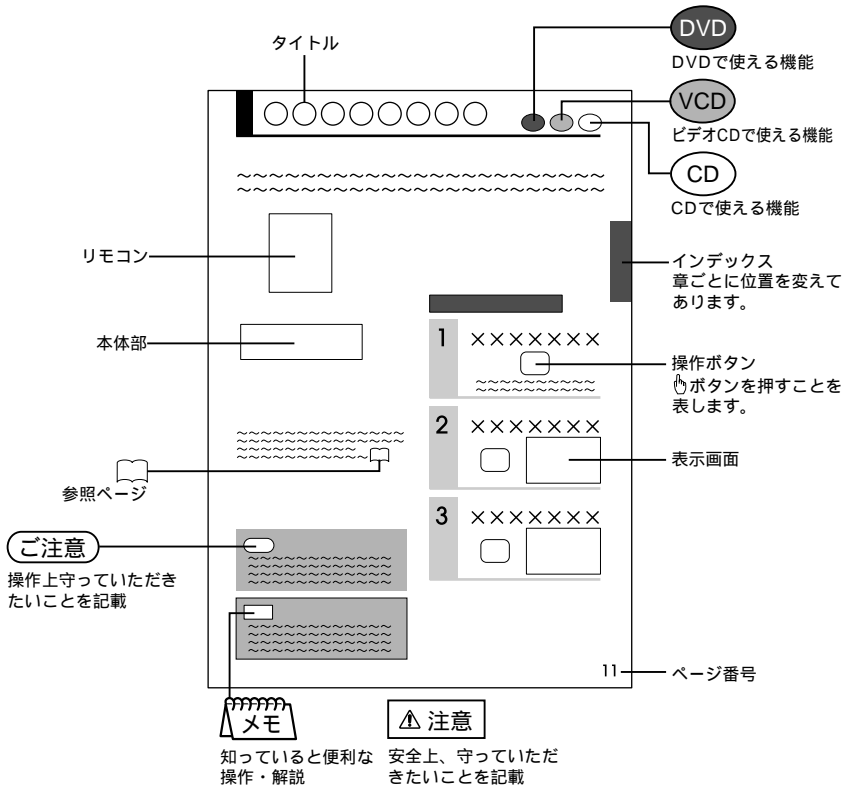
⚠ 注意

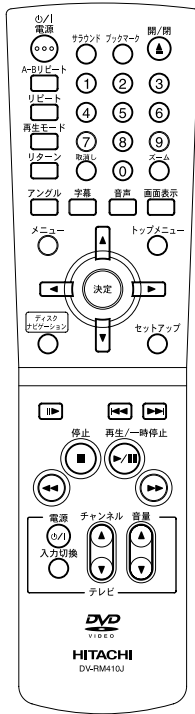
本機の上に重い物を置かない	●本機の上に重い物やテレビなどを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。	
電源コードを熱器具に近づけない	●コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。	
電源プラグを持ってコンセントから抜く	●電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。	
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない	●感電する原因となることがあります。	ぬれ手禁止
電源プラグのゴミやホコリにご注意！	●電源プラグにゴミやホコリが付着したまま使用すると発熱・火災の原因となります。電源プラグの刃やその周辺は、いつもきれいにしておいてください。	
お手入れするときは	●安全のため電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。	電源プラグをコンセントから抜く
機器で指定されていない乾電池は使わない	●指定されていない乾電池を使ったり、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。	アルカリ マンガン
乾電池は機器の指示どおり正しく入れる	●極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください。まちがえますと乾電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。	⊕ ⊖
長時間ご使用にならないときは	●安全のため電源プラグをコンセントから抜いておいてください。	電源プラグをコンセントから抜く
内部の掃除について	●5年に1度くらいは、内部の掃除を販売店にご相談ください。本機の内部にほこりがたまったまま、長いあいだ掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店にご相談ください。	

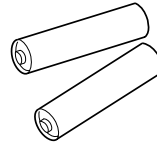
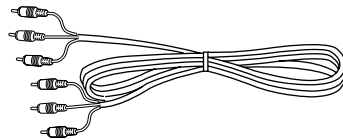
使用上のご注意

お手入れについて	●化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。 ●キャビネットや操作パネル部分の汚れは、軟らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。 ●キャビネットをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。 ●キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。塗装がはげることがあります。
本機の機能動作について	●誤動作および故障などにより、本機が正しく動作しないことがあります。これによる付随的損害（機会損失による補償など）は、当社は一切の責を負いませんので、あらかじめご容赦ください。
ガラスドア付きラックに入れたとき	●ガラスドアを閉めたままリモコンの開/閉（⏏）ボタンを押して、ディスクトレイを開けないでください。強い力でディスクトレイの動きが妨げられると、故障の原因になります。
再生中は本機を絶対に動かさない	●再生中はディスクが高速回転しているので、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。ディスクを傷つける恐れがあります。
熱を受けないようにする	●アンプなど、熱を発生する機器の上にのせないでください。ラックに入れる場合はアンプや他のオーディオ機器から出る熱をさけるため、アンプよりできるだけ下の棚（ホコリをかぶらない程度）に入れてください。
結露について	●冬期などに本機を寒いところから温かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部（動作部やレンズ）に水滴が付きます（結露）。結露したままでは本機は正常に動作せず、再生ができません。結露の状態にもよりますが、本機の電源を入れて1～2時間放置し、本機の温度を室温に保てば水滴が消え、再生できるようになります。 ●夏でもクーラーやエアコンの風が、本機に直接あたると結露がおこることがあります。その場合は本機の設置場所を変えてください。
その他の注意	●本機の近くでラジオを使用すると、ラジオ放送に“ ブー ”というハム音が出ることがあります。本機から離してご使用ください。 ●ステレオシステムと一緒に使う場合、スピーカーとモニターテレビは少し離してください。 ●テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。 ●テレビ放送の電波状態により、本機の電源を入れたままテレビをつけると画面にしま模様が出る場合がありますが、本機やテレビの故障ではありません。このような場合は本機の電源を切ってください。 ●静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しない場合があります。このようなときは電源コードを1度抜いて再度差し込むことにより正常に動作します。

本書の見かた

この取扱説明書はほとんどが次のようになっています。よくお読みいただき、正しくお使いください（ページによって配置などが異なる場合もありますが、基本的には同じ説明方法です）。

付属品をご確認ください

付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

単3形乾電池…2個

リモコン（DV-RM410J）

AVコード

特　長

高画質映像出力に対応するＤ１端子の装備

ＣD-R再生が楽しめる2レーザーピックアップ搭載

見たいシーンを簡単に検索できるディスクナビゲーション機能搭載

テレビ操作も可能なマルチブランドリモコン機能搭載

2系統（光・同軸）デジタル音声出力端子の装備

ドルビーデジタル／DTSデジタル音声出力対応

ステレオのスピーカーだけで立体感のある音声が楽しめるバーチャルサラウンド機能搭載

見たいところを拡大して見れるズームアップ機能搭載

ご注意　DVD再生時の操作上のご注意

●本機はDVDの規格に従ったディスクを再生することができますが、ディスクによってアングルや字幕が1種類しか入っていないものもあり、アングルや字幕の切り換えができないなど本書の記載通りに動作しないものもあります。本書とディスクの説明書をあわせてご覧ください。

メモ

●DVDは12cmのディスクに標準で133分もの映像と高音質な音声を記録できる新しいメディアです。DVDでは従来のディスクでできることに加え、多様な楽しみ方ができるように規格されています。例えば、見たいアングルに変えたり、字幕の言語を変えたり、音声の言語を変えたりすることもできます。

この製品には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンコーポレーションの許可が必要ですが、家庭およびその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。また、リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

ディスクについて

本機はNTSC（日本のテレビ方式）に適合しています。
下記以外のディスクは使用できません。

再生できるディスクの種類とマーク	大きさ／再生面	再生時間
DVD	DVD	デジタル音声 デジタル映像 （MPEG 2 方式）
	12cm/片面 1層	約133分 4.7GB
	2層	約242分 8.5GB
	12cm/両面 1層	約266分 9.4GB
	2層	約484分 17GB
	DVD	デジタル音声 デジタル映像 （MPEG 2 方式）
	8cm/片面 1層	約41分
	2層	約75分
	8cm/両面 1層	約82分
	2層	約150分
ビデオCD	ビデオCD 12cm/片面	デジタル音声 デジタル映像 （MPEG 1 方式） 最大74分
	ビデオCDシングル 8cm/片面	デジタル音声 デジタル映像 （MPEG 1 方式） 最大20分
CD	CD 12cm/片面	デジタル音声 最大74分
	CDシングル 8cm/片面	デジタル音声 最大20分

●左表に表示されたマークはディスクレーベル、またはジャケットに付いています。
●本機は左記の3種類のディスクをアダプター無しで、再生することができます。
●ハート型や八角形など特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因になります。
●DVDの再生時間は、平均記録レートが4.7Mbpsの場合です。

■ビデオCDについて

本機は、PBC付きビデオCD（Ver.2.0）に対応しています。
（PBCとは、Playback Controlの略です。）
ディスクによって、2種類の再生を楽しめます。

ディスクの種類	楽しみかた
PBCなしビデオCD（Ver.1.1）	音声用CDと同じように操作して、音声と映像（動画）を再生できます。
PBC付きビデオCD（Ver.2.0）	PBCなしのビデオCDの楽しみかたに加えて、テレビ画面に表示されるメニューを使って、対話型のソフトや検索機能のあるソフトを再生できます（メニュー再生）。この取扱説明書で、説明されている機能が働かない場合があります。

ご注意

●リージョンコードが日本地域番号である「2」を含んでいないDVDは再生できません。

ディスクの取り扱い

■次のマークのうち、いずれかのマークが付いたディスクをお使いください。

■保管

●ディスクはプラスチック製です。そらさないように注意してください。必ずケースに入れ、直射日光や高温多湿の場所、太陽のあたる屋外、車のシートの上なども予想以上に高温となりますので置かないでください。
●ディスクに付いている注意事項は必ずお読みください。

■ディスクのお手入れ

●ディスクの表面にさわらないでください。また、裸のまま放置しないでください。指紋やホコリが付いた場合、汚れにより音質や画質が低下したり、正しく再生できないことがあります。
●ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。また、レコードスプレー、帯電防止剤などは使用できません。

●汚れがひどい場合には、柔らかい布を水に浸し、よく絞ってから汚れを拭きとり、そのあと乾いた布で水気を拭きとってください。

柔らかい布で内周から外周方向へ軽く拭く

●損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。
●レーベル面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズなどをつけないようにしてください。ディスクにセロハンテープやレンタルのラベルなどのノリがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのままプレーヤーにかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障の原因となることがあります。

■レンズクリーナーについて

ご使用中にホコリなどにより不具合が発生したときは、保証とアフターサービス53をお読みの上、清掃をご依頼ください。なお、市販されているCDレンズクリーニングディスクには、レンズを破損する恐れのあるもの、あるいはディスクが取り出せなくなるものがありますのでご注意ください。

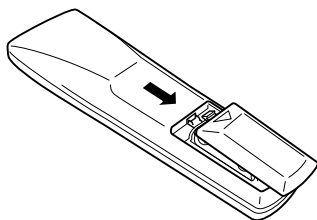
■ディスクの持ちかた

両手で持つ場合
ディスクの両端をはさんで持つ。

片手で持つ場合
中央の穴と外周部に指をかけて持つ。

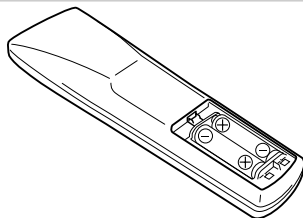
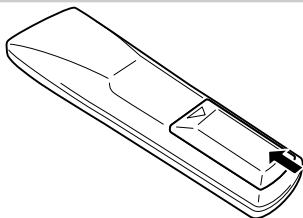
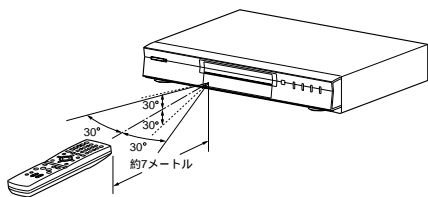
リモコンの取り扱い

乾電池の入れかた

1 **ふたを押してスライドさせながら開ける**

2 **乾電池（単3形）を入れる**

付属の単3形乾電池を ⊕、⊖の表示どおりに入れます。

3 **ふたを閉じる**

準備

リモコンの取り扱い

●リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約7メートル、上下左右30度の範囲内でお使いください。

ご注意 リモコンの使用上のご注意

●リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
●リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
●長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
●リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。
●リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると、動作しにくくなることがあります。光が直接当たらないようにご注意ください。
●このリモコンは他の日立製DVDプレーヤーを操作することができます。もし他の日立製DVDプレーヤーを操作したくない場合は、操作したくないほうのプレーヤーのコンセントを抜いておいてください。

⚠注意 乾電池の使用上のご注意

●本機で指定されていない乾電池は使用しないでください。また、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
●乾電池を機器内に挿入する場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。まちがえますと乾電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

各部の名称

前　面

〈表示窓〉

SVCDVD　TITLE　CHP　TRK　REPEAT　ALL1　A→B　LPCM　digital　dts　3D　MPEG

- 再生中のDVDのタイトル番号を示します 26
- 再生中のDVDのチャプター番号を表示します 26
- 再生中のビデオ CD,CDのトラック番号表示 26
- リピート再生モードを表示します。29
- A-Bリピート再生表示 29
- LPCM音声出力表示 40
- ディスクの種類を表示します 20
- 3Dサウンド表示 40
- DTS音声出力表示 40
- MPEG2音声出力表示 40
- リバース、再生/一時停止表示 20
- ドルビーデジタル音声出力表示 40
- 映像アングルの切り換え表示 37

背　面

リモコン

サラウンドボタン 40
電源ボタン 20
A-Bリピートボタン 29
リピートボタン 29
再生モードボタン 30
リターンボタン 40
取消しボタン 29
アングルボタン 37
字幕ボタン 35
メニューボタン 24
カーソルボタン 24
ディスクナビゲーションボタン 33
コマ送りボタン 23
停止ボタン 21
早戻しボタン 22
テレビ専用電源ボタン 19
テレビ専用入力切換ボタン 19

ブックマークボタン 38
開／閉ボタン 20
数字ボタン 24
ズームボタン 39
画面表示ボタン 26
音声ボタン 36
トップメニューボタン 25
決定ボタン 24
セットアップボタン 35
スキップボタン 22
再生／一時停止ボタン 20
早送りボタン 22
テレビ専用音量ボタン 19
テレビ専用チャンネルボタン 19

HITACHI
DV-RM410J

他の機器と接続する

テレビと接続する

実線は付属のコードです
点線は市販のコードをご利用ください。

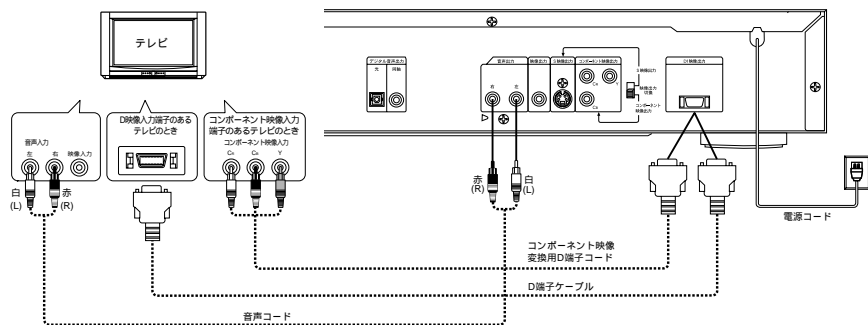
●ワイドテレビに接続する場合は、セットアップ画面でTV出力設定をワイドTVに設定してください。

ご注意

● 他の機器と組み合わせてご使用になるときは、それぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
● 接続するときは、各機器の電源を切ってから行ってください。
● 映像出力切換えスイッチを切換えるには、必ず電源「オフ」の状態で切換えてください。
● 電源「オン」の状態で映像出力切換えスイッチを切換えても、正しく動作しません。
● テレビに接続する場合は、S映像出力とコンポーネント映像出力を同時に使用することはできません。

D1端子を使ってテレビと接続する

市販のコードをご利用ください。

メモ

●テレビがD映像入力端子を持っている場合、本機のD１映像出力端子とD端子ケーブルで接続することにより、クロスカラーや色にじみの少ない高画質映像が映し出されます。
D１映像出力端子からは、輝度信号（Y）と青系の色差信号（CB）と赤系の色差信号（CR）の３種類の映像信号（これをコンポーネント映像信号といいます）が、独立して出力されます。

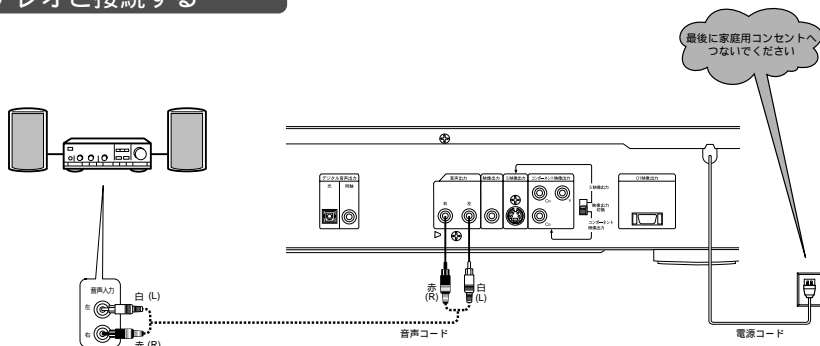
ご注意

● D１映像出力端子からは映像信号のみ出力されます。音声は出力されませんので、かならず音声コードで音声出力端子に接続してください。
● 音声出力端子接続用の音声コードは市販のものをご利用ください。
● 接続するテレビの取扱説明書もよくお読みください。
● 画像によってはノイズが強調されたり画質が劣化して見えたり、サーチ画が乱れたりする場合があります。
このようなときにはテレビをS入力やビデオ入力に切り換えてご覧ください。
● 画像の明るさ、色の濃さ、色相等はテレビで調整してください。
● D１映像出力端子は、映像出力切換スイッチをコンポーネント映像出力に切り換えたときのみ出力されます。

準備

他の機器と接続する（つづき）

ステレオと接続する

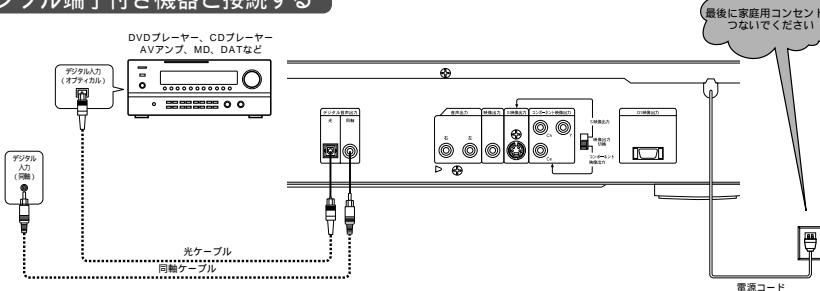
最後に家庭用コンセントへ
つないでください
音声入力
左
右
白 (L)
赤 (R)
赤 (R)
白 (L)
音声コード
電源コード

市販のコードをご利用ください。

■ドルビープロロジック・デコーダー（内蔵アンプ）と接続する

ステレオがドルビープロロジック対応の場合も同じように接続します。ドルビープロロジック・サラウンドを楽しむには、ステレオの取扱説明書に従ってドルビープロロジック・サラウンドが聞けるように設定してください。

メモ

●96kHz、24bitなどの高品位オーディオが記録されているDVDを再生する場合は、デジタル出力の設定をLPCMにすることをおすすめします。46

デジタル端子付き機器と接続する

- ドルビーデジタル入力端子のあるアンプと接続することによって、ドルビーデジタルサラウンドでお楽しみいただけます。
- 光デジタルケーブルの端子を抜き差しするときには、ツメにひっかからないようにご注意ください。故障の原因になります。

市販のコードをご利用ください。

ご注意

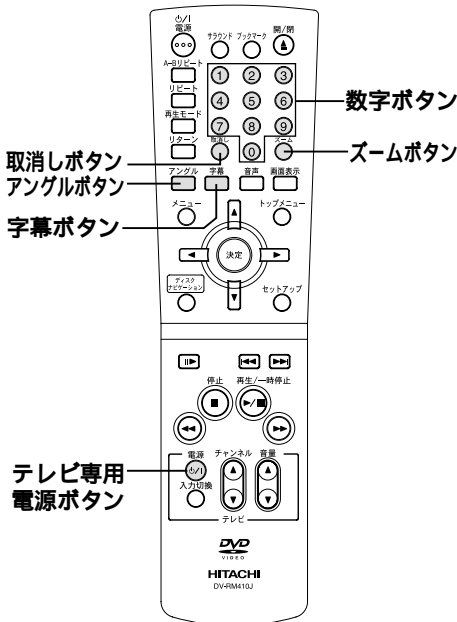
●ドルビーデジタルのDVDをデジタル接続したMDやDATに録音するときは、デジタル出力の設定をLPCMにしてください。ドルビーデジタルで記録されているDVDは、ビットストリームの設定で録音しようとすると、ノイズを録音してしまいます。

●CDをデジタル接続でMDやDATに録音する場合、曲の番号が正しく記録されないことがあります。録音後にMDやDATで曲の番号を編集してください。

●デジタル接続でMDやDATに録音すると曲の先頭に入っている信号が正しく記録されなかったり、まったく記録されないことがあります。

●DTS信号は本機のデジタル出力端子（同軸デジタル/光デジタル）からのみ出力します。

リモコンでテレビを操作する

本機のリモコンで、日立製以外にも他社10社のテレビを操作できます。使い始めるとき、次のようにテレビコードを設定してください。
操作するたびに設定し直す必要はありません。

1 テレビ専用電源ボタンを押しながら、テレビのメーカーに合ったリモコンのボタンを押す

テレビコード表

メーカー	リモコンのボタン	メーカー	リモコンのボタン
日立	1	ソニー	8
東芝	2	松下（1）	9
富士通ゼネラル	3	ビクター	0
サンヨー（1）	4	シャープ（1）	取消
サンヨー（2）	5	シャープ（2）	ズーム
NEC	6	松下（2）	アングル
三菱	7	アイワ	字幕

2 テレビ専用電源ボタンを押す

●テレビの電源の入／切ができれば、このリモコンで操作できます。

メモ

●テレビコードがサンヨーとシャープと松下は2種類あります。電源の入／切ができるコードを選んでください。

ご注意

●お手持ちのテレビの製造年度や形式により、操作できない、あるいは一部のボタンが動かないことがあります。

準備

再生する

電源プラグをコンセントに差し込むとSTANDBYインジケーターが点灯します。

1 電源ボタンを押す

●本体ではPOWER/STANDBYボタンを押します。
●STANDBYインジケーターが消灯します。

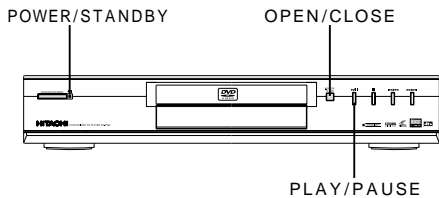
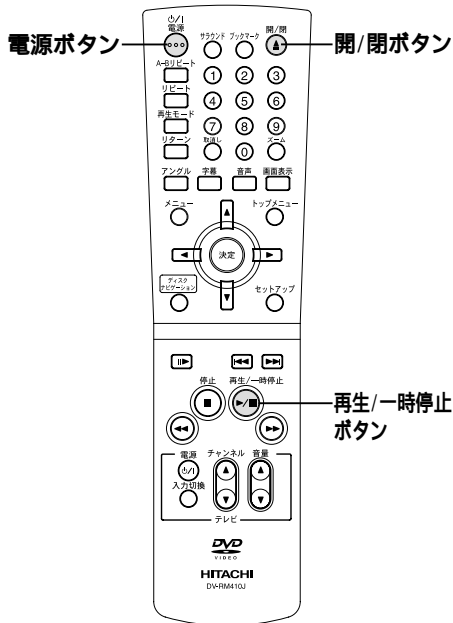
2 開/閉ボタンを押す

●トレイが出てきます。

3 ディスクを置く

●レーベル面を上にしてディスクのガイドに合わせて置きます。

4 再生/一時停止ボタンを押す

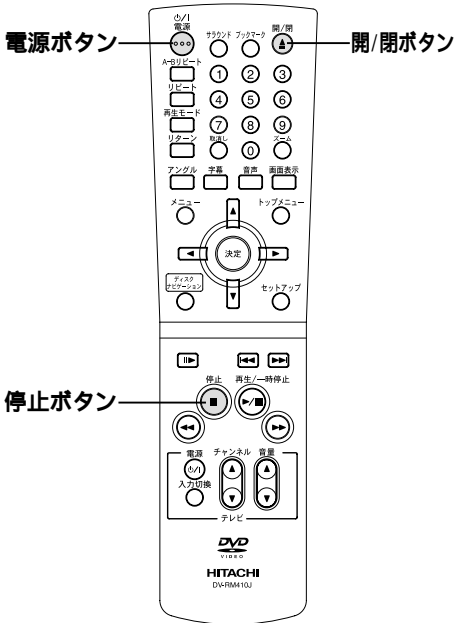
●本体では►/❚❚（PLAY/PAUSEボタン）を押します。
●自動的にトレイが閉まり、ディスクの種類が確認されると再生が始まります。
●ディスクによっては、メニュー画面が表示されます。24

メモ

●購入後最初に電源を入れると、設定画面の言語を選択する画面になります。日本語を選択するときは、数字ボタンで1を押してください。
●ディスクを入れると、ディスクの種類の確認とディスクごとに最適な制御をするための学習動作をします。確認と学習が終わると、VCD、CD、DVDのうちのひとつが点灯します。
●CDを再生するとテレビ画面は黒くなります。

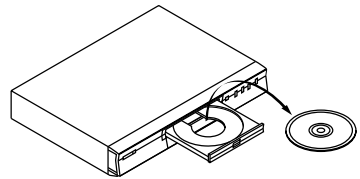
操作を終了する

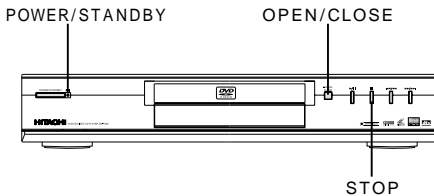
DVD VCD CD

1 停止ボタンを押す

●再生を終了します。

2 開/閉ボタンを押す

●トレイが出てきます。

3 ディスクを取り出す

4 電源ボタンを押す

●本体ではPOWER/STANDBYボタンを押します。
●トレイが閉まり、電源が切れます。STANDBY インジケーターが点灯します。

■再生を一時停止する

再生/一時停止ボタンを押すと、再生を一時停止します。
もう一度再生/一時停止ボタンを押すと、一時停止したところから再生が始まります。

●DVD、ビデオCDでは、静止画になります。

メモ

●一時停止の状態で2分間何も操作しないと、停止状態になります。
●停止状態が約30分間つづくと、自動的に電源が切れてスタンバイ状態になります。

チャプター/トラックを進める・戻す

ディスクを再生中に次のチャプター/トラックへ進ませたり、前のチャプター/トラックへ戻したりすることができます。

■タイトル/チャプター/トラックについて
DVDでは、ディスクの内容をタイトルで分け、さらにタイトルの中をチャプターで分けています。ビデオCD、CDでは、ディスクの内容をトラックで分けています。

DVD

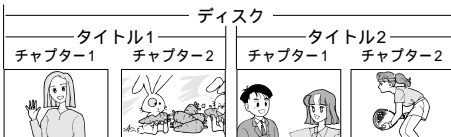
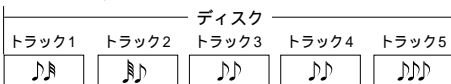
ディスク

タイトル1　　　　タイトル2

チャプター1　チャプター2　チャプター1　チャプター2

ビデオCD、CD

ディスク

トラック1　トラック2　トラック3　トラック4　トラック5

メモ

●早送り、早戻し再生の速度は下記のように変わります。
DVD: X2，X4、X8、X16、X32、X128
VCD: X4、X8
CD　: X2、X4、X8

ご注意

●DVDの場合、これらの操作はタイトル間をまたいで行うことはできません。
●ビデオCDの場合、PBC（プレイバックコントロール）＊がオフのときに、スキップボタンでトラックを進めたり戻したりすることができます。PBCがオンのときは、PBCに従った操作をします。
＊ビデオCD（バージョン2.0）に記憶されている、再生をコントロールするための信号です。

次のチャプター/トラックへ進める

スキップ ▶▶| ボタンを押す

●本体のSKIPボタンは押しかたにより、スキップ機能とサーチ機能になります。ボタンを短く押すとスキップ機能になります。ボタンを押すごとに次のチャプター/トラックに進みます。
●ボタンを長く押すと早送り機能になり、早送り再生します。その後ボタンを長く押すごとに、速度が変わります。

前のチャプター/トラックへ戻す

スキップ |◀◀ ボタンを押す

●本体のSKIPボタンは押しかたにより、スキップ機能とサーチ機能になります。ボタンを短く押すとスキップ機能になります。1回押すと再生しているチャプター/トラックの初めに戻ります。さらに押すと前のチャプター/トラックに戻ります。
●ボタンを長く押すと早戻し機能になり、早戻し再生します。その後ボタンを長く押すごとに、速度が変わります。

早送りをする

早送り ▶▶ ボタンを押す

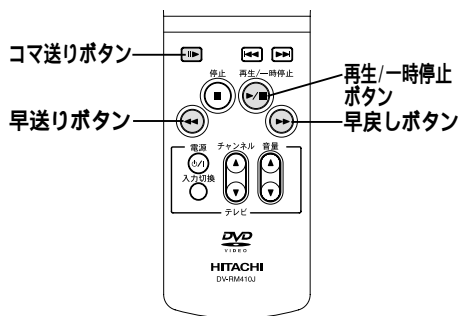
●見たい場面で▶▶ボタンを押すと、早送り再生します。ボタンを押すごとに早送り再生速度が変わります。

早戻しをする

早戻し ◀◀ ボタンを押す

●見たい場面で◀◀ボタンを押すと、早戻し再生します。ボタンを押すごとに早戻し再生速度が変わります。

静止画/コマ送りにする

ディスクを再生中に映像を止めて見たり(静止画)、１コマずつ見たり(コマ送り)することができます。

コマ送りボタンを押すごとに１コマずつ進みます。

メモ

●静止画再生中は、音声が聞こえません。
●ディスクによって、一時停止ができないものがあります。その場合は⊘マークが画面に表示されます。
●スクリーンセーバーをオンに設定してあるときに静止画再生のままにしておくと、スクリーンセーバーの画面に変わります。いずれかの操作ボタンを押すと静止画に戻ります。
●ＤＶＤの静止画再生中に画面が揺れることがあります。この場合、セットアップ画面の一時停止画像の設定をフリッカーレスにしてください。

ご注意

●コマ送りのコマの間隔は、ばらつくことがあります。
●コマ戻し再生はできません。

静止画再生（映像を止めて見る）

再生/一時停止ボタンを押す

●表示窓に❚❚が点滅され、静止画になります。
●本体では►/❚❚（PLAY/PAUSEボタン）を押します。
●コマ送りボタンでも静止画になります。

コマ送り再生（映像を1コマずつ見る）

静止画の状態からコマ送りボタンを押す

●コマ送りボタンを押すごとに1コマずつ進みます。

普通の再生に戻す

再生/一時停止ボタンを押す

再生/一時停止

●再び再生を始めます。

スローモーション再生

再生/一時停止ボタンまたはコマ送りボタンを押す

●早送り▶▶ボタンを押すたびにX1/8→X1/4→X1/2のスピードでスロー再生します。
●早戻し◀◀ボタンを押すたびにX1/8→X1/4→X1/2のスピードに戻ります。

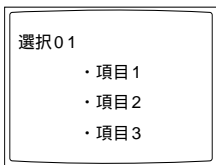
ディスクのメニュー画面から再生する

DVD、ビデオCDでは、ディスクによってメニュー画面が記録されているものがあります。メニュー画面から再生したい項目、表示したい字幕言語、聞きたい音声言語などが選べます。

ビデオCD（Ver.2.0）のとき

1 ビデオCD（Ver.2.0）を再生する

●メニュー画面が表示されます。

2 数字ボタンで項目を選ぶ

選択01
・**項目1**
・項目2
・項目3

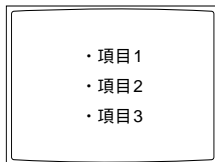
●数字ボタンを押すと、画面に「選択01」が表示され、項目が決定します。
●数字ボタンを押しても「選択01」が表示されないとき決定ボタンを押してください。
●ビデオCDによっては、再生 ▶ボタン、スキップ ▶▶/▶▶I、I◀◀/◀◀ ボタン、リターンボタンで操作できるものもあります。リターンボタンの操作を ↶ マークで表示するビデオCDもあります。
●ビデオCDによっては、3桁の数字を入力することがあります。この場合は、数字を1桁入力するごとに決定ボタンを押してください。

DVDのとき

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。
●自動的にメニュー画面が表示されるディスクもあります。
●メニュー画面はディスクによって異なります。

2 ◀▲▼▶ ボタンで項目を選ぶ

・**項目1**
・項目2
・項目3

●ディスクによっては、リモコンの数字ボタンで項目を選べるものもあります。

3 決定ボタンを押す

●項目が決定します。

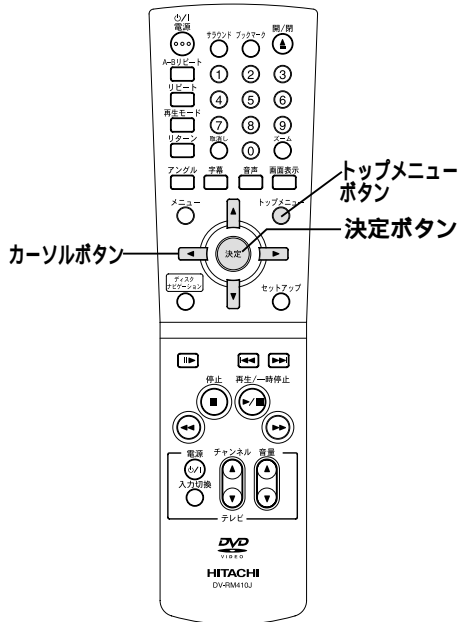
メモ

●メニューボタンを押しても、メニューが呼び出せないときはトップメニューボタンを押してください。
●DVDによっては、メニュー画面もトップメニュー画面もない場合があります。
●ビデオCD（Ver.1.1）/CDを再生するときは、メニュー画面に表示されます。
●ビデオCDでは、メニュー画面を表示して再生したとき、メニューにしたがった操作以外の機能は働きません。
●ビデオCD（Ver.2.0）は、メニューボタンでメニュー「入」、「切」の順にスイッチを切り換える働きをします。

トップメニュー画面から再生する

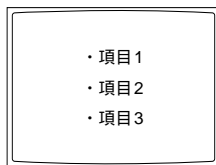
DVDには、複数のタイトルを記録し、トップメニューを備えたディスクがあります。この場合は、トップメニュー画面から再生すると便利です。

メモ

●ディスクによっては、トップメニュー画面から操作できないものもあります。
●ディスクによっては、メニューボタン、トップメニューボタンのどちらを押しても、同じ画面を表示するものがあります。
●ビデオCDの場合、トップメニューボタンを押すとビュー選択の画面になります。34

1 トップメニューボタンを押す

●トップメニュー画面が表示されます。
●トップメニュー画面はディスクによって異なります。

2 ◀▲▼▶ ボタンで項目を選ぶ

・項目1
・項目2
・項目3

●ディスクによっては、数字ボタンで選べるものがあります。

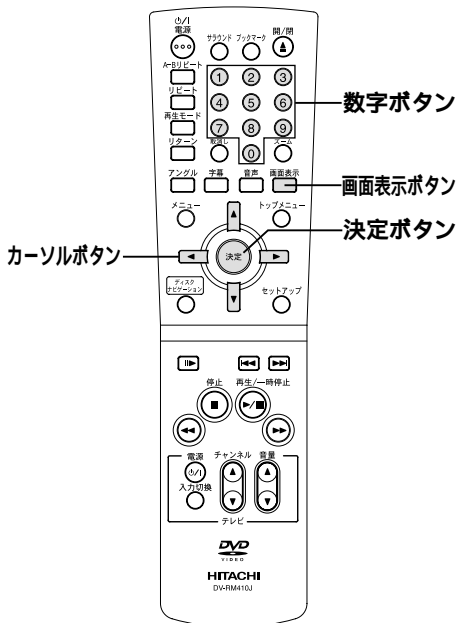
3 決定ボタンを押す

●項目が決定します。
●以下メニューにしたがって操作します。

タイトル/チャプター/トラックを指定して再生する

1 画面表示ボタンを押す

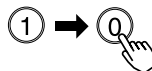
●モード表示画面が表示されます。

2 ◀▲▼▶ ボタンでタイトル/チャプター/トラックを選択する

DVDの場合

ビデオCD、CDの場合

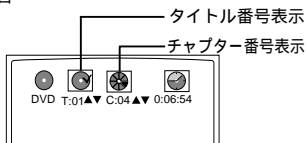
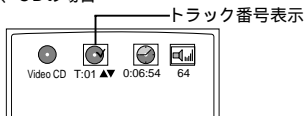
●タイトル番号やトラック番号は、記録している総タイトル数、総トラック数です。

例1．タイトルの3を選ぶとき

例2．タイトルの10を選ぶとき

3 決定ボタンを押す

●指定したタイトル/チャプター/トラックの画面から再生します。

●再生（▶/❚❚）ボタンでも再生が始まります。

●取り消したいときは、取消しボタンを押します。

メモ

●DVDを再生中にタイトルを指定しないでチャプターを指定すると、現在再生中のタイトルのチャプターの意味になります。タイトルだけを指定すると、そのタイトルの始まりを探します。

●DVDの2層目を再生しているときは、モード表示画面のDVDの前に・（ドット）が表示されます。

ご注意

●DVDで停止中にチャプターを指定する場合は、必ずタイトル番号も指定してください。

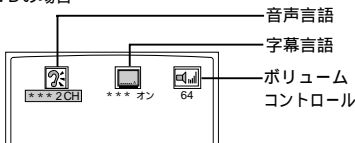
●ビデオCD の場合、最初にメニューボタンを押して「メニューオン」に設定しておいてください。「メニューオフ」のまま画面表示ボタンを押してもトラック選択画面は表示されません。

音声言語/字幕言語/ボリュームコントロールを設定する DVD VCD CD

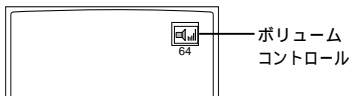
1 画面表示ボタンを押す

●DVDの場合は2回、ビデオCD、CDの場合は1回押してください。
●モード表示画面が表示されます。

2 ◀▶ボタンで音声言語/字幕言語/ボリュームコントロールを選ぶ

DVDの場合

ビデオCD, CDの場合

●もう一度、画面表示ボタンを押すとモード表示画面が消えます。

3 ◀▶ボタンでボリュームコントロールに合わせ、▲▼ボタンでボリュームを調節する

●DVD/ビデオCD/CDのボリュームコントロールを設定するときは、(00～64)までのボリュームを設定することができます。

4 決定ボタンを押す

●指定した音声言語/字幕言語/ボリュームコントロールの画面から再生します。
●再生/一時停止ボタンでも再生が始まります。
●取り消したいときは、取消しボタンを押します。

マスターボリュームコントロール機能について

1 画面表示ボタンを押す

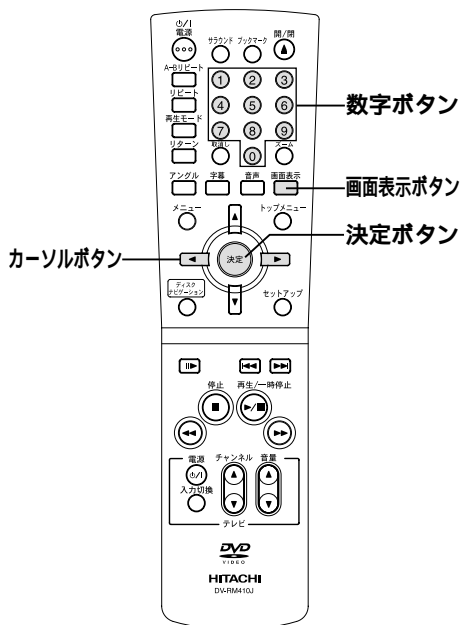
●DVDの場合は2回、ビデオCD、CDの場合は1回押してください。

2 ▲▼ボタンでボリュームを調節する

●マスターボリュームコントロール機能は、本機の音声出力からの音量を調節します。他の機器と接続して適切な音量に調節する場合に役立ちます。
●DTSを含むCDを再生している場合、マスターボリュームコントロール機能は働きません。
●初期設定画面のオーディオ設定での「デジタル出力」が「ビットストリーム」に設定されていると、マスターボリュームコントロール機能は働きません。46

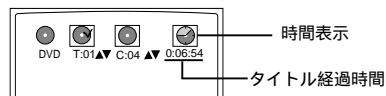
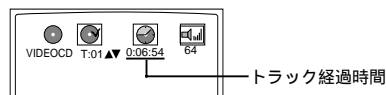
メモ

●DTSを含むCDを再生している場合、DTSデコーダ搭載のアンプが必要です。テレビのスピーカーからはノイズが出力されますので、テレビのボリュームを下げてご使用ください。

時間を指定して再生する

1 画面表示ボタンを押す

●モード表示画面が表示されます。
●タイトル/トラック番号を入力する。

2 ◀▶ボタンで時間表示を選ぶ

DVDの場合

ビデオCD、CD場合

3 数字ボタンで時間を設定する

例.　1：23：45を選ぶとき

①➡②➡③➡④➡⑤

●数字ボタンを押すごとに、次のように表示されます。

0：00：01
0：00：12
：
1：23：45

4 決定ボタンを押す

●指定したタイトル/トラックの指定した時間の画面から再生します。
●再生/一時停止ボタンでも再生が始まります。
●取り消したいときは、取消しボタンを押します。

メモ

●時間は指定するタイトル/トラックの始めからの時間です。
●再生中にタイトル/トラックを指定しないで時間を入力すると、現在再生中のタイトル/トラックの始めからの時間となります。

ご注意

●DVDで停止中に画面表示をする場合は必ずタイトル番号も指定してください。
●ビデオCD、CDで停止中に画面表示をする場合は、必ずトラック番号も指定してください。
●ビデオCDの場合、最初にメニューボタンを押して「メニューオン」に設定しておいてください。「メニューオフ」のまま画面表示ボタンを押してもトラック経過時間は表示されません。

繰り返して再生する(リピート再生)

再生中のディスク、タイトル、チャプター、トラックを繰り返して再生することができます。また、指定した箇所を繰り返して再生することもできます(A-Bリピート機能)。

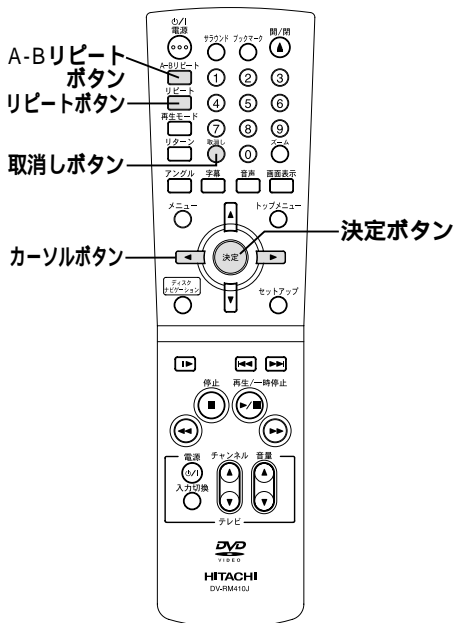
指定した箇所をリピート再生する

繰り返したい始めと終わりでA-Bリピートボタンを押す

●A-Bリピートボタンをもう一度押すとリピート再生を終了し、続きから通常の再生をします。

リピート再生を止める

取消しボタンを押す

●リピート再生を終了し、通常の再生に戻ります。
●A-Bリピートボタンでも、取り消すことができます。

ディスク、タイトル、チャプター、トラックをリピート再生する

1 リピートボタンを押す

●リピート画面が表示されます。

2 ◀▶ ボタンでディスク/タイトル/チャプター/トラックを選ぶ

3 決定ボタンを押す

メモ

●DVDはチャプター/タイトルでリピート再生を行い、ビデオCD/CDはトラック/ディスクでリピート再生を行います。
●ビデオCDを再生中、A-Bリピートを設定するとき、(B)を設定する前にトラックが終了すると、自動的にそのトラックの最後が(B)に設定されます。
●DVDを再生中、A-Bリピートを設定するとき、(B)を設定する前にタイトルが終了すると、再生が停止し、設定してあった(A)は取り消されます。
●DVDを再生中、A-Bリピートを設定するとき、(B)を設定する前にチャプターが終了すると、次のチャプターの再生が始まり、チャプターをまたいでの設定が可能です。
●A-Bリピートを設定するとき、(A)を設定してから5秒間は(B)を設定することはできません。
●ディスクによっては、リピート機能ができないものがあります。
●ビデオCD(Ver.2.0)で再生するとき、メニュー「オン」で設定されている場合は、リピート再生できません。

お好みの順番で再生する（プログラム再生）

お好みの順番で再生することができます。プログラムする内容はディスクによって異なります（DVDではタイトルとチャプター、ビデオCD、CDではトラック）。

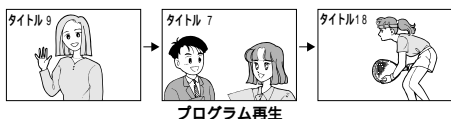
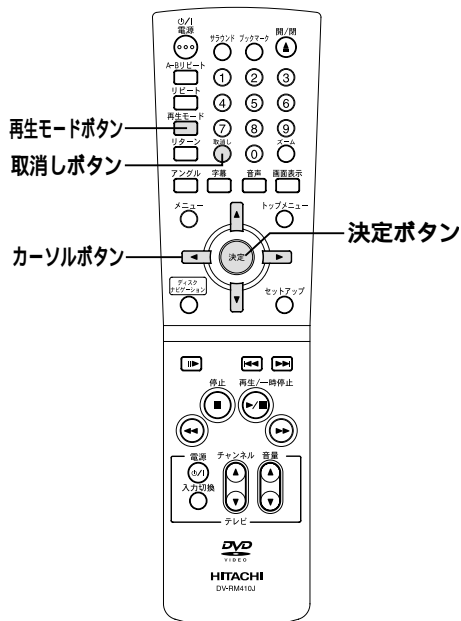
プログラム再生

メモ

- ディスクによってはプログラム再生できないものや途中で停止するものがあります。
- ビデオCD（Ver.2.0）では、メニュー画面を「オン」に表示した場合は、プログラム再生できません。
- 取消しボタンを押すと、再び再生に戻ります。
- DVDでのプログラムの設定は、チャプター数のいちばん多いタイトルのみ可能です。
- DVD再生中に再生モードボタンを押すと「プログラム/ランダム」モードになります。◀▶ボタンで「プログラム」を選び決定ボタンを押しても、プログラム設定画面になります。

プログラムを設定する

1 再生モードボタンを押す

- 「プログラム/ランダム」の選択画面が表示されます。

2 ◀▶ボタンで「プログラム」を選び、決定ボタンを押す

- プログラム画面が表示されます。

3 ◀▲▼▶ボタンでお好みのチャプター（タイトル番号）を選び、決定ボタンを押す

- 選ばれたチャプター番号は、再生順序に表示されます。
- この操作を行うごとに、ひとつずつ再生順序に登録されます。
- ビデオCD、CDのときは、トラックを選びます。

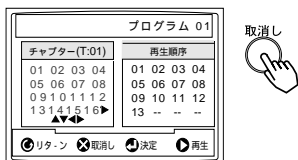
4 再生/一時停止ボタンを押す

- プログラム再生が始まります。

プログラムを取り消す

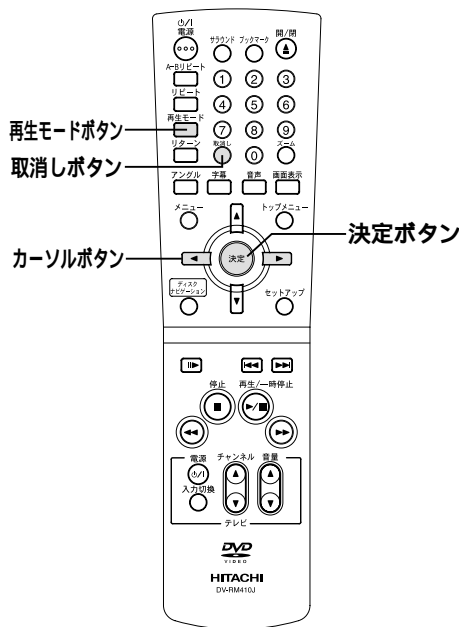
1 **再生モードボタンを押す**

●プログラム画面が表示されます。

2 **取消しボタンを押す**

●再生順序から取り消したいプログラム番号を下から順にひとつずつ取り消されます。

基本操作

順不同で再生する（ランダム再生）

ディスクのタイトル、チャプター、トラックを本機が順不同に並べ変えて再生します。すべての再生が終わると停止します。

■ランダム再生中に

●スキップ ▶▶| ボタンを押すと、次にプレーヤーが選ぶチャプター/トラックが再生されます。
●スキップ |◀◀ ボタンを押すと、ひとつ前に再生したチャプター/トラックに戻ります。

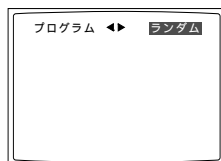
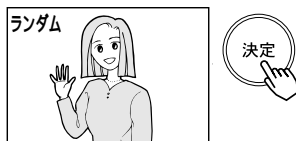
メモ

●ディスクによっては、ランダム再生ができないものがあります。
●ビデオCD（Ver.2.0）では、メニューオンに設定してある場合は、ランダム再生できません。

ランダム再生する

1 再生モードボタンを押す

●「プログラム/ランダム」の選択画面が表示されます。

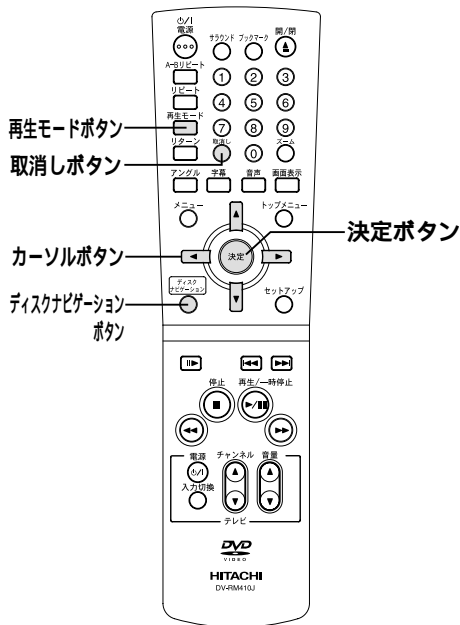
2 ◀▶ボタンで「ランダム」を選ぶ

3 決定ボタンを押す

●本体では、表示窓にRANDOM が表示され、ランダム再生を始めます。

ランダム再生を止める

取消しボタンを押す

●本体では、表示窓にRANDOM OFFが表示され、ランダム再生を止めます。
●再生中の画面から、順番に再生をしていきます。

ディスクナビゲーション機能を使う

ディスクに記録されているチャプター（DVD）またはトラック/インデックス（VCD）の最初の画面を表示することができます。

1 ディスクナビゲーションボタンを押す

●再生中のタイトルの各チャプターの最初の画面が表示されます。

2 ◀▲▼▶ ボタンでお好みのチャプターを選択する

●1ページに9画面まで表示されます。9画面以上ある場合は ▶▶I スキップボタンを押して、次のページを表示してください。 I◀◀ スキップボタンを押すと、前のページに戻ります。

3 決定ボタンを押す

●選択したチャプターから再生が始まります。
●再生ボタンを押しても、再生が始まります。

メモ

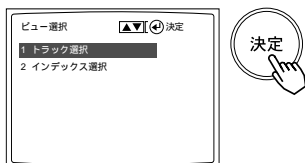
●操作手順3のところで決定ボタンを押す前にディスクナビゲーションボタンを押すと、ディスクナビゲーション機能が停止し、再生を始めます。
9画面表示されてからディスクナビゲーションボタンを押すと、ディスクナビゲーションを実行したタイトルの最初のチャプターから再生を始めます。画面表示の途中でディスクナビゲーションボタンを押すと、押したとき最後に表示されていたチャプターから再生を始めます。
●ディスクによっては、ディスクナビゲーションの画面の一部が表示されなかったり、位置がずれてしまうことがありますが、故障ではありません。

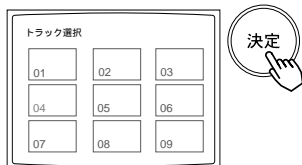
ディスクナビゲーション機能を使う（つづき）

トラック選択の場合（VCD）

1 再生中にディスクナビゲーションボタンを押す

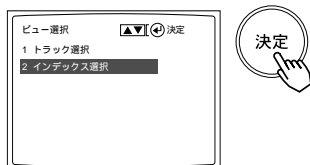
●メニューボタンを押してメニューを「オフ」にしておいてください。

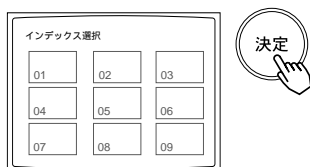
2 ▲▼ボタンで「トラック選択」を選び、決定ボタンを押す

●トラック選択画面が表示されます。

3 ◀▲▼▶ボタンでお好みのトラック選択画面を選び、決定ボタンを押す

●ビデオCDに収録されているトラック画面が番号順に表示されます。
●停止中にディスクナビゲーションボタンを押すと、すぐにトラック選択画面になります。

インデックス選択の場合（VCD）

1 再生中にディスクナビゲーションボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「インデックス選択」を選び、決定ボタンを押す

●インデックス選択画面が表示されます。

3 ◀▲▼▶ボタンでお好みのインデックス選択画面を選び、決定ボタンを押す

●ビデオCDに収録されているトラックの中のインデックス画面が番号順に表示されます。

メモ

●トップメニューボタンを押してもビュー選択画面が表示されます。
●ビデオCD（Ver.1.1）（Ver.2.0）のメニューを「オフ」にすると、ディスクの選択ができます。
●CDを再生中にディスクナビゲーションボタンを押すとイントロモードになり、各トラックを約10秒ずつ再生します。

字幕言語を選ぶ

DVD

複数の字幕言語が記録されたDVDでは、字幕言語を選ぶことができます。

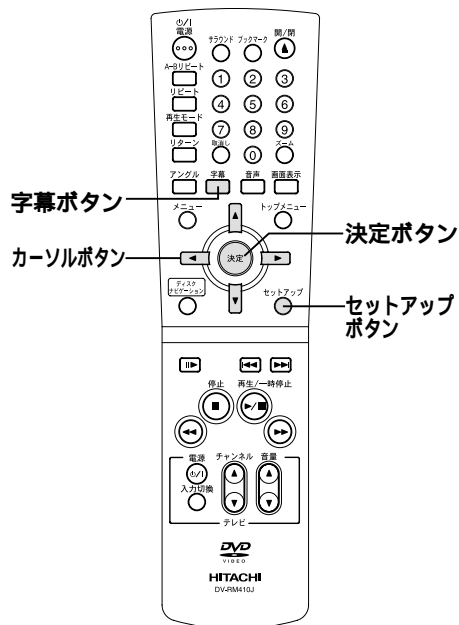
字幕ボタンで選ぶ

1 字幕ボタンを押す

字幕

2 ▲▼ボタンを押して言語を選ぶ

●言語名は略語で表示されます。
（英　語の場合……（ENG））
（日本語の場合……（JPN））

3 ◀▶ボタンを押して字幕の表示/非表示を切り換える

セットアップメニューで選ぶ

1 停止中にセットアップボタンを押す

●初期設定画面が表示されます。

2 ▲▼ ボタンで「字幕言語」を選び、決定ボタンを押す

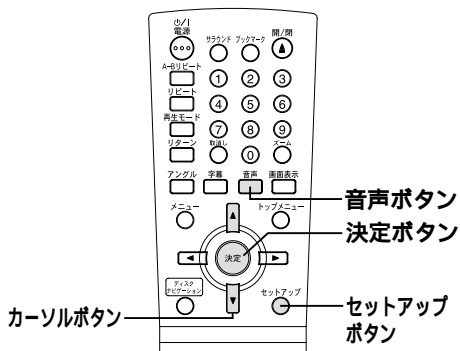
3 ▲▼ボタンで言語を選び、決定ボタンを押す

メモ

●選べる言語は、ディスクにより異なります。
●ディスクによっては、言語を選べないものがあります。
●DVDを再生するときに、いつでも同じ字幕言語に設定できます。
「OSD表示言語を設定する」42 を参照してください。

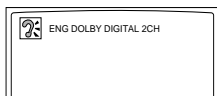
応用操作

音声言語を選ぶ

複数の音声言語が記録されたDVDでは、音声言語を選ぶことができます。

音声ボタンで選ぶ

1 音声ボタンを押す

2 ▲▼ボタンを押して言語を選ぶ（DVDの場合）

ENG DOLBY DIGITAL 2CH

●言語名は略語で表示されます。
（英　語の場合……（ENG））
（日本語の場合……（JPN））

3 ▲▼ボタンを押して音声を選ぶ（ビデオCD、CDの場合）

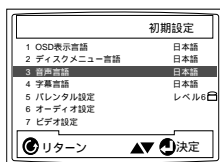
（ステレオの場合）

●ステレオ
（左）Lの音声が左のスピーカーから、（右）Rの音声が右のスピーカーから出ます。
●右
（右）Rの音声が左右両方のスピーカーから出ます。
●左
（左）Lの音声が左右両方のスピーカーから出ます。

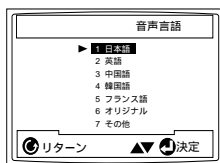
セットアップメニューで選ぶ

DVDの再生

1 停止中にセットアップボタンを押す

2 ▲▼ボタンで「音声言語」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで言語を選び、決定ボタンを押す

●言語が設定されます。

メモ

●選べる言語は、ディスクにより異なります。
●ディスクによっては、言語を選べないものがあります。
●DVDを再生するときに、いつでも同じ音声言語に設定できます。「OSD表示言語を設定する」42 を参照してください。
●ビデオCDの場合、Ver.2.0のディスクではセットアップボタンが機能しますが、Ver.1.1のディスクやCDでは、セットアップボタンが機能しません。

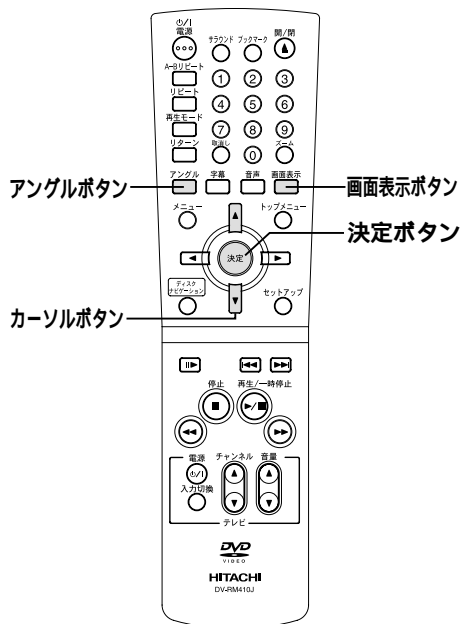
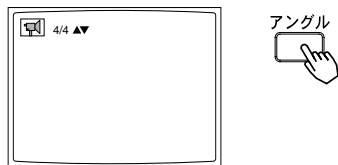
見たい方向からの映像を選ぶ(アングル) DVD

複数の方面から映された映像が記録されたDVDで選ぶことができます。

メモ

●マルチアングル機能は、複数のアングルが記録されたディスクでなければ選択できません。また、ディスクによっては、アングルを切り換えられないものがあります。

●マルチアングル機能は、マルチカメラアングル機能で記録されたディスク以外では働きません。

●アングルマーク はマルチアングル機能があるチャプターを再生中、画面に表示されます。表示を消したい場合は、初期設定画面でビデオ設定の中にある画面表示を「オフ」にしてください。

1 が表示されているときに、アングルボタンを押す

(4つのアングルが記録されている場合)

分母…記録されているアングルの総数を示します。
分子…選択されているアングル番号を示します。

2 ▲▼ボタンでアングルを切り換えて、決定ボタンを押す

3 アングルボタンをもう一度押すと、表示が消えます

ブックマーク機能を使う

ブックマークを付けた場面から素早く再生することができます。
ブックマークは3箇所まで記憶できます。

ブックマーク機能を使う

1 再生中にブックマークボタンを押す

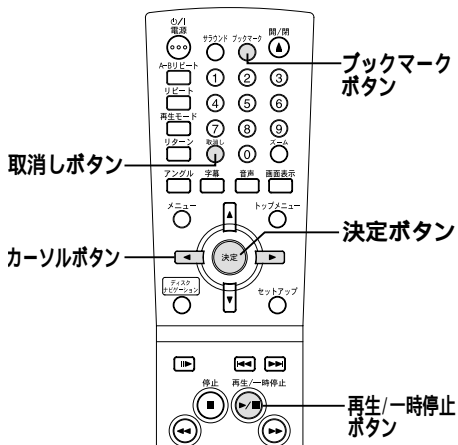
● が表示されます。

2 ◀▶ ボタンでブックマークの番号を選ぶ

●－－－が左から1、2，3の順に設定されます。

3 ブックマークを付けたい場面で、決定ボタンを押す

●ボタンを押すと“ － ”が番号（1、2，3）に切り換わります。
●ブックマークは3箇所まで付けられます。

4 ブックマークボタンを押すと画面の表示が消えます

ブックマークを付けた場面から再生する

1 ブックマークボタンを押す

2 ◀▶ ボタンで再生を始めたい場面のブックマークを選ぶ

3 再生/一時停止ボタンを押す

●ブックマークを付けた場面から再生が始まります。

ブックマークを取り消す

1 再生中にブックマークボタンを押す

2 ◀▶ ボタンで取消したい場面のブックマークを選ぶ

3 取消しボタンを押す

●ブックマークが取消され、番号が“ － ”になります。
●ブックマークボタンを押すと画面の表示が消えます。

メモ

●ビデオCD（Ver.2.0）のディスクでメニューがオンのときは、この機能は働きません。
●ディスクによっては、この機能は働きません。
●電源を切ったり、ディスクを取り出したりすると、設定したブックマークは取り消されます。

画面の一部を拡大する（ズーム）

画面の一部を2倍、4倍と拡大することができます。

ご注意

- ズームすると、通常の画面では気にならない部分も拡大されるため、画質は劣化します。2倍よりも4倍の方が画質は劣化します。
- ズーム中は、画像がゆれることがあります。

メモ

- ビデオCDは、4倍ズームにすることができません。
- ビデオCDの高精細静止画はズームできません。
- 字幕やメニューの選択表示などは拡大されません。
- ディスクや場面によっては、ズームできない場合があります。

1 再生中、または一時停止中にズームボタンを押す

- [アイコン] が画面に表示されます。

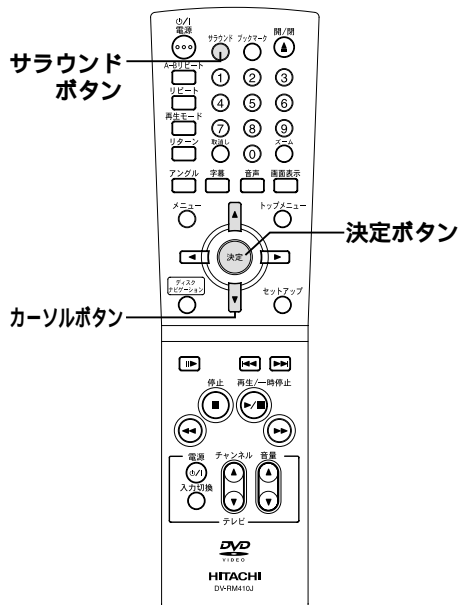
2 ◀▲▼▶ボタンで拡大したい位置を選ぶ

3 決定ボタンを押す

- DVDの場合：ボタンを押すごとにノーマル/2倍/4倍/2倍/ノーマルと切り換わります。
- ビデオCDの場合：ボタンを押すごとにノーマル/2倍/ノーマルと切り換わります。

応用操作

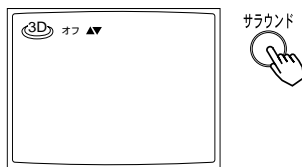
3Dサウンド音声で再生する

本機のアナログ音声出力端子と接続したオーディオシステムやテレビが、通常の2つのスピーカーのステレオであっても、ドルビーデジタル5.1チャンネルで収録されたDVDを、5つのスピーカーがあるかのような3Dサウンド音声で再生します。

バーチャルサラウンド音声で再生する

1 初期設定の「デジタル出力」が「LPCM」に設定されていることを確認する

●デジタル出力の設定を行うには「オーディオ設定を設定する」を参照してください。46

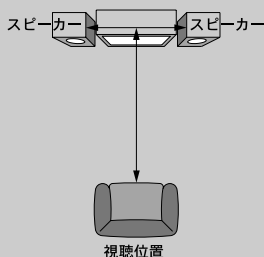
2 ディスクを再生する

3 再生中にサラウンドボタンを押す

●オンのときは表示窓に3Dサウンドマークが表示されます。

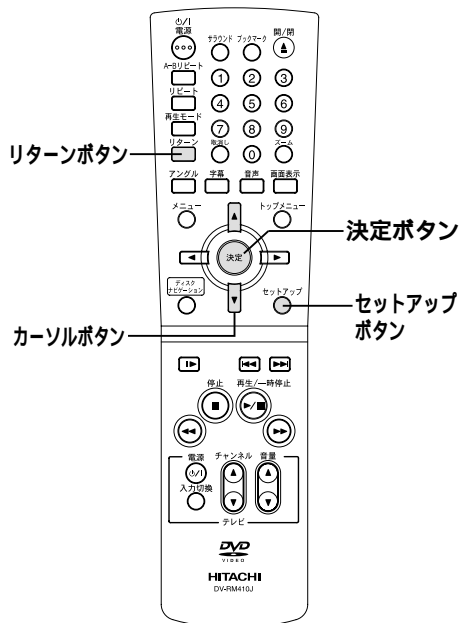
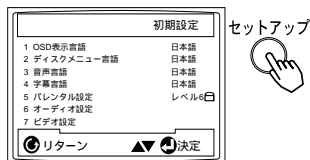
4 ▲▼ボタンを押す

●ボタンを押すごとに3Dサウンドがオンとオフに切り換わります。

メモ

●3Dサウンドは、DVDの5.1チャンネルなどのマルチチャンネルで収録されたドルビーデジタル音声だけで働きます。
●LPCM、DTSを含むディスクでは、3Dサウンド機能が働きません。
●初期設定の「デジタル出力」が「ビットストリーム」に設定されていると、3Dサウンド機能が働きません。
●ディスクや場面によっては、3Dサウンド効果がわかりにくいことがあります。
●3Dサウンドは、2つのスピーカーの中央線上で一番効果があります。

●テレビやオーディオシステムのサラウンド機能は「切」にしてお使いください。

初期設定メニューを変更する

初期設定メニューでは、本機の様々な設定項目（言語、パレンタル、音声、画面など）をお好みに合わせて変えることができます。

1 停止中にセットアップボタンを押す

①OSD 表示言語
画面に表示される言語を設定します。42

②ディスクメニュー言語
ディスクメニュー画面に表示される言語を設定します。42

③音声言語
ディスクの音声言語を設定します。43

④字幕言語
画面に表示されるディスクの字幕言語を設定します。43

⑤パレンタル設定
視聴制限を設定します。映像内容によって再生制限をかける機能です。44

⑥オーディオ設定
本機の音声出力端子から出力する音声を設定します。46

⑦ビデオ設定
画面の調整、表示窓の明るさなどを設定します。47

2 ▲▼ボタンで設定したい項目を選び、決定ボタンを押す

●各項目の設定画面が表示されます。
●もう一度セットアップボタンを押すと、初期設定画面が消えます。

メモ

●ディスクによっては初期設定画面の設定が正しく機能しないことがあります。
●初期設定画面は、約2分間何も操作しないと消えます。

言語を設定する

OSD表示言語、ディスクメニュー言語、音声言語、字幕言語の設定を初期設定画面であらかじめ変更しておくと、再生するときに自動的に変更された言語で再生されます。

OSD表示言語を設定する

1 停止中にセットアップボタンを押す

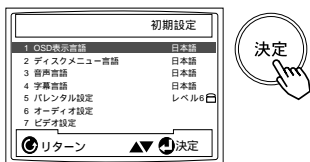
2 ▲▼ボタンで「OSD表示言語」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで設定したい言語を選び、決定ボタンを押す

- ●画面表示の言語が設定され、初期設定画面に戻ります。
- ●セットアップボタンを押すと、初期設定画面が消えます。

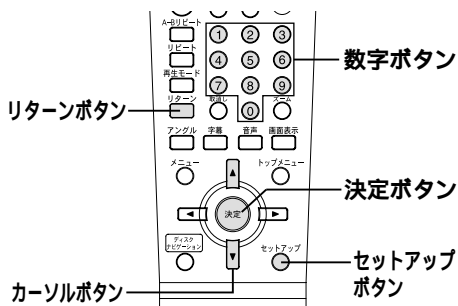
ディスクメニュー言語を設定する

1 停止中にセットアップボタンを押す

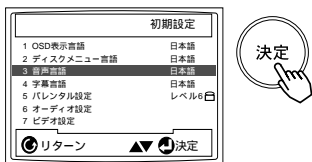
2 ▲▼ボタンで「ディスクメニュー言語」を選び、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「日本語」を選び、決定ボタンを押す

- ●ディスクメニューの言語が「日本語」に設定され、初期設定画面に戻ります。
- ●選びたい言語が表示されない場合は「その他」を選んでください。
- ●セットアップボタンを押すと、初期設定画面が消えます。

メモ

- ●▲▼ボタンで選ぶかわりに各選択項目の前にある数字を数字ボタンで入力しても、選択することができます。この場合、決定ボタンを押す必要はありません。

音声言語を設定する

1 **停止中にセットアップボタンを押す**

2 **▲▼ボタンで「音声言語」を選び、決定ボタンを押す**

3 **▲▼ ボタンで「日本語」を選び、決定ボタンを押す**

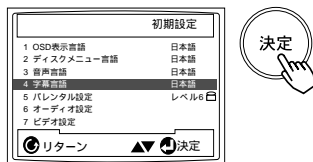
- ●音声言語が「日本語」に設定され、初期設定画面に戻ります。
- ●ディスクに初期設定されている音声言語を選ぶとき、「オリジナル」を選んでください。
- ●選びたい言語が表示されない場合は、「その他」を選んでください。
- ●セットアップボタンを押すと、初期設定画面が消えます。

メモ

- ●設定中に初期設定画面を消すには、セットアップボタンを押してください。
- ●選んだ言語がディスクに記録されていない場合は、ディスクに初期設定されている言語が設定されます。

字幕言語を設定する

1 **停止中にセットアップボタンを押す**

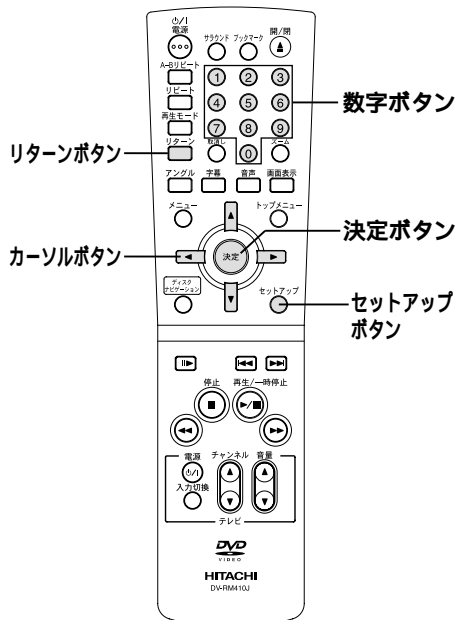
2 **▲▼ ボタンで「字幕言語」を選び、決定ボタンを押す**

3 **▲▼ ボタンで「日本語」を選び、決定ボタンを押す**

- ●字幕言語が「日本語」に設定され、初期設定画面に戻ります。
- ●「音声言語」と同じ言語に設定するには「オート」を選んでください。
- ●選びたい言語が表示されない場合は、「その他」を選んでください。
- ●セットアップボタンを押すと、初期設定画面が消えます。

メモ

- ●▲▼ボタンで選ぶかわりに各選択項目の前にある数字を数字ボタンで入力しても、選択することができます。この場合、決定ボタンを押す必要はありません。

視聴制限を設定する（パレンタルロック）

視聴制限対応のDVDを再生した場合、暴力シーンなど子供に見せたくない部分を飛ばしてみることができます。

はじめてお使いになるとき

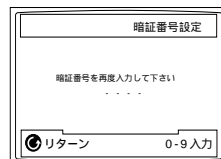
1 停止中にセットアップボタンを押す

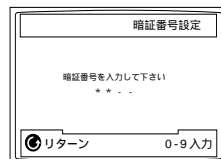
セットアップ

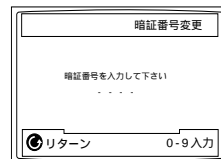
●初期設定画面が表示されます。

2 ▲▼ ボタンでパレンタル設定を選び、決定ボタンを押す

●パレンタルロック機能画面が表示されます。

3 ◀▶ ボタンで“はい”を選ぶ

●暗証番号設定画面が表示されます。

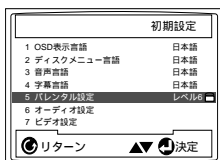
4 数字ボタンで入力する

●お好きな数字を4ケタ入力してください。
●入力した数字は＊で表示されます。

5 数字ボタンで再度入力する

●手順4で入力した数字を再度入力してください。
暗証番号として設定されます。

メモ

●ディスクによっては、パレンタルロックがかからないものがあります。
●暗証番号を忘れたときは設定を初期状態（工場出荷時）に戻し、再度暗証番号を設定してください。このとき、すべての設定が初期状態に戻ってしまいますのでご注意ください。47
●▲▼ボタンで選ぶかわりに各選択項目の前にある数字を数字ボタンで入力しても、選択することができます。この場合、決定ボタンを押す必要はありません。

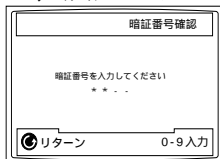
パレンタルレベルを変更する

1 停止中にセットアップボタンを押す

セットアップ

●初期設定画面が表示されます。

2 ▲▼ ボタンでパレンタル設定を選び、決定ボタンを押す

●暗証番号確認画面が表示されます。

3 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定ボタンを押す

●パレンタルロック機能画面が表示されます。
●暗証番号は、0～9までの数字を入力します。

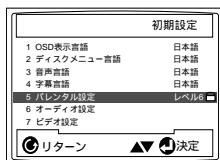
4 ▲▼ ボタンでレベル設定を選び、決定ボタンを押す

●レベル設定画面が表示されます。

5 ▲▼ボタンで変更するレベルを選び、決定ボタンを押す

●パレンタルロック機能画面に戻ります。

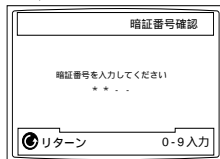
暗証番号を変更する

1 停止中にセットアップボタンを押す

セットアップ

●初期設定画面が表示されます。

2 ▲▼ ボタンでパレンタル設定を選び、決定ボタンを押す

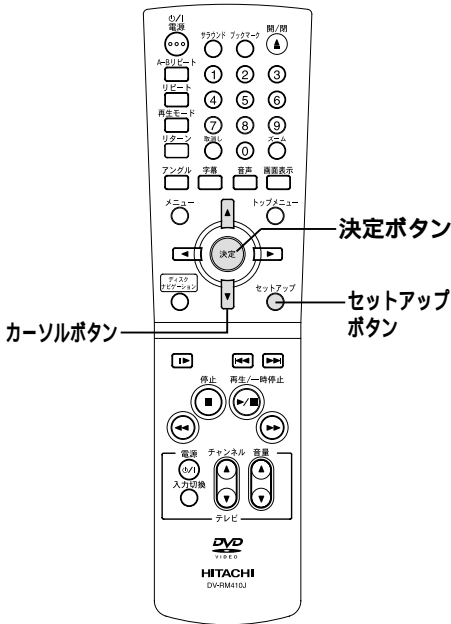
●暗証番号確認画面が表示されます。

3 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定ボタンを押す

●パレンタルロック機能画面が表示されます。
●暗証番号は、0～9までの数字を入力します。

4 ▲▼ ボタンで暗証番号変更を選び、決定ボタンを押す

●暗証番号変更画面が表示されます。新しい番号を入力して下さい。
●再度入力画面が表示されますので、同じ数字を入力して下さい。入力方法は前ページの手順4、5を参照して下さい。
●新しい暗証番号が設定され、パレンタルロック機能画面に戻ります。

オーディオ設定をする

お好みの音声に切り換えることができます。

オーディオ設定をする

1 停止中にセットアップボタンを押す

セットアップ

●初期設定画面が表示されます。

2 ▲▼ ボタンで「オーディオ設定」を選び、決定ボタンを押す

決定

●数字ボタンの6を押しても、オーディオ設定画面が表示されます。

3 ▲▼ボタンで希望の項目を選び、◀▶ ボタンで出力方法を選ぶ

①デジタル出力（LPCM/ビットストリーム）

1「LPCM」：リニアPCMの音声はリニアPCMでドルビーデジタルの音声はリニアPCMに変換して出力します。
●通常のアンプ、ドルビープロロジックアンプ、MD、DATなどのデジタル入力端子と接続する場合に設定します。
●3Dサウンドを設定するときはLPCMを選びます。
「3Dサウンド音声で再生する」を参照してください。40

2「ビットストリーム」：ドルビーデジタルやDTSをそのままのデジタル信号で出力します。
●それぞれの方式のデコーダ搭載アンプのデジタル入力端子と接続するときに設定します。

②DTS（オン/オフ）

1「オン時」：DTSビットストリームを出力します。
2「オフ時」：DTSビットストリームは出力されません。

③DRC（オン/オフ）

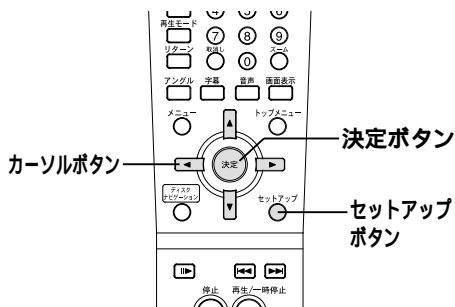
●ドルビーデジタル音声のダイナミックレンジコントロールのことです。
1「オン時」：ダイナミックレンジを圧縮します。
2「オフ時」：広いダイナミックレンジでお楽しみいただけます。

④2倍速時音声（オン/オフ）

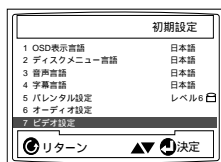
1「オン時」：2倍速再生時音声を出力します。
2「オフ時」：2倍速再生時音声を出力しません。

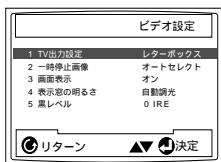
メモ

●ビデオCDの場合、2倍速時音声の「オン/オフ」の設定はできますが、2倍速再生ができませんので、音声も出力されません。
●デジタル出力を「ビットストリーム」、DTSを「オフ」に設定しておくと、どのチャンネルからも音が出なくなります。

画面を設定する（ビデオ設定）

1 停止中にセットアップボタンを押す

●初期設定画面が表示されます

2 ▲▼ボタンで「ビデオ設定」を選び、決定ボタンを押す

●数字ボタンの7を押しても、ビデオ設定画面が表示されます。

3 ▲▼ボタンで設定したい項目を選び、◀▶ ボタンか決定ボタンを押す

●各項目の内容については、下表を参照してください。
●もう一度セットアップボタンを押すとセットアップ画面が終了します。

（工場出荷時）

	項目	内容	（工場出荷時）	選択肢
ビデオ設定	①TV出力設定	接続するテレビのアスペクト比を設定します。 この設定は、停止中のみ可能です。	4：3レターボックス （通常のテレビ）	4：3パンスキャン （通常のテレビ） ワイドTV
	②一時停止画像	静止画再生中に画面が揺れる場合は、「フリッカーレス」にしてください。画面の揺れがおさまります。	オートセレクト	フリッカーレス 高精細
	③画面表示	画面に表示される文字の「オン」「オフ」を設定します。	オン	オフ
	④表示窓の明るさ	表示窓の明るさを変更します。 → 明るい → 暗い → 自動調光 →	明るい	暗い 自動調光
	⑤黒レベル調整	映像出力端子から出力される映像の黒色の明るさを変更できます。	0 IRE （少し暗い）	7.5 IRE （明るい）

設定

メモ

●ディスクによっては、TV出力設定を選択できないことがあります。
●パレンタルロックの暗証番号、セットアップ情報などのすべての設定を初期状態（工場出荷時）に戻すには、電源ONの状態で本体の ■ (STOP)ボタンと ▶/❚❚（PLAY/PAUSE）ボタンを同時に押しそのまま5秒ほど押しつづけてください（この操作は、ディスクが入っていない状態で行ってください）。

用　語

■ドルビーデジタル
DVDに記録されている圧縮されたデジタル音声のひとつです。DVDには普通のステレオ音声をドルビーデジタルで記録したディスクや最大5チャンネルのサラウンド音声と低音専用チャンネルをドルビーデジタルで記録したディスクがあります。
本機では、サラウンド音声を2チャンネルにダウンミックスして再生するほか、バーチャルサラウンドでも楽しめます。
本機のデジタル出力端子をドルビーデジタルデコーダーやデコーダー内蔵アンプのデジタル入力端子に接続すると、サラウンド音声が楽しめます。

■DTS（Digital Theater System）
デジタルシアターシステム

DVDに記録される圧縮されたデジタル音声のひとつです。本機のデジタル出力端子を、DTSデコーダーやデコーダー内蔵アンプのデジタル入力端子に接続すると、サラウンド音声が楽しめます。

■LPCM（Pulse Coded Modulation）
CDやDVDの圧縮されていないデジタル音声のことです。

■MPEGオーディオ
MPEG方式の圧縮により記録されたデジタル音声のことです。ビデオCDやDVDに使われています。

■タイトル
DVDに記録されている映像や曲の一番大きな単位のことです。それぞれのタイトルに付けられた番号のことをタイトル番号といい、このタイトル番号が記録されているディスクでは、タイトル番号を選んで再生するタイトルサーチなどの操作ができます。

■チャプター
DVDに記録されている映像や曲のタイトルより小さい単位のことです。それぞれのチャプターに付けられた番号のことをチャプター番号といい、このチャプター番号が記録されているディスクでは、チャプター番号を選んで再生するチャプターサーチなどの操作ができます。

■トラック
CDやビデオCDに記録されている映像や曲のことです。それぞれのトラックに付けられた番号のことをトラック番号といい、このトラック番号が記録されているディスクでは、トラック番号を選んで再生するトラックサーチなどの操作ができます。

■ビデオCD
VHS並みの画質で動画再生が楽しめるディスクです。デジタル信号の圧縮技術（MPEG1方式）により最大74分のデジタル画像と音声が連続再生できます。ビデオCDにはメニュー画面で見たい場面を選んだり、静止画を再生できる“プレイバックコントロール（PBC）”対応のディスクがあります。

■プレイバックコントロール（PBC）
ビデオCD（Ver.2.0）に記憶されている、再生をコントロールするための信号です。PBC付きビデオCDに記憶されているメニュー画面を使って簡単な対話形式のソフトや検索機能のあるソフトの再生が楽しめます。また、高精細/標準の静止画も楽しむことができます。

■高精細静止画
ビデオCDのなかに高精細な静止画が入っている場合は、動画の4倍の解像度で楽しむことができます。

■マルチアングル
通常のテレビ番組などはテレビカメラからの映像を見ていますので、画像は撮影しているカメラの位置の視点でテレビ画面に表示されます。テレビスタジオなどでは数台のカメラで同時に撮影し、その中の1つを番組のディレクターが選んで電波にのせて各家庭のテレビに送っているわけですがすべてのカメラの画像が同時に送られて視聴者側で視点（カメラ）を選べれば、見たいところが見られるわけです。DVDには同時に複数のカメラで撮影した画像が記録されているものがあり、プレーヤー側で視点を変えられるものがあります。これをマルチアングルといいます。

■アスペクト比
テレビ画面の横と縦の比率をいいます。通常のテレビでは、4：3ですが、ハイビジョンテレビやワイドテレビは16：9の比率となっています。横に広がった臨場感溢れる映像が楽しめるようになっています。

■パレンタルレベル
英語の綴りでは、PARENTALです。これは、PARENT（親、両親）からきています。これから解るように、親が子に見せたくない映像に制限がついているものです。

■字幕言語
映画などでおなじみの字幕言語です。DVDでは字幕の言語を最大32カ国分記録することができ、その中からお好みの言語を選んで楽しむことができます。

■リージョンコード
DVDプレーヤーとDVDディスクは発売地域ごとに再生可能地域番号（リージョンコード）が設けられており、再生するディスクに記載されている再生可能地域番号にプレーヤーの再生可能地域番号が含まれていない場合は再生できません。本機の再生可能地域番号は2番です。

故障かな？と思ったら

電源プラグがはずれていたりすると故障と間違えることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。また、プレーヤー以外の原因も考えられます。ご使用のテレビやステレオコンポーネント、および同時に使用している電気器具も合わせてお調べください。それでも具合が悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店、または「ご相談窓口一覧表」50 のご相談窓口にお問い合わせください。

このようなときは		考えられる原因	参照ページ
電源が入らない		●電源コードが正しく接続されていない。	16
映像がでない、映像が乱れる		●AVコードが正しく接続されていない。 ●ディスクに汚れ、傷がある。 ●本機はマクロビジョン方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあり、そのようなディスクを再生した場合、テレビによっては一部画像に横縞が入るなどの症状がでるものもありますが、故障ではありません。	16 12
映像が途中で止まる 画面にブロック状のノイズが出ることがある		●本機をテレビに直接接続してください。また、本機からの映像をビデオデッキを通してテレビでご覧になると、コピーガードの働きにより画像が乱れることがあります。 ●DVDディスクを再生中、1層目から2層目へ移るとき、一瞬画面が止まることがあります。	16
音が出ない、雑音が多い		●AVコードが正しく接続されていない。 ●ディスクに汚れ、傷がある。 ●一時停止、またはスロー再生、または高速再生になっている。 ●デジタル出力の設定が適切でない。	16 12 23 46
リモコンで操作できない		●リモコンと本体との距離が離れすぎている。 ●リモコン受信窓との角度がありすぎる。 ●リモコンの乾電池が消耗している。 ●リモコン受信窓に直射日光など強い光が当たっている。	13
リモコンでテレビの操作ができない		●操作したいテレビのメーカーにコードが合っていない	19
再生できない	表示窓に「no Disc」と表示される	●ディスクが正しくセットされていない。 ●ディスクに汚れ、傷がある。 ●本機で再生できないディスクを入れている。 ●本体の内部が結露している。	20 12 12 7
	表示窓に「STOP」と表示される	●パレンタルロックがかかっている。	44
	表示窓に「0 0 STOP」と表示される	●ディスクのリージョンコードが異なっている。	12
いろいろな再生ができない		●DVDではディスクによって特定の操作が禁止されていることがあります。 ディスクの取扱説明書もあわせてご覧ください。	
DVDの字幕言語を変更できない		●再生しているDVDに複数の字幕言語が記録されていない。	35
DVDの音声言語を変更できない		●再生しているDVDに複数の音声言語が記録されていない。	36
DVDのアングルを変更できない		●再生している場面に複数のアングルが記録されていない。	37
DVDを最初から再生できない		●停止、再生すると最初から再生しないディスクもあります。 メニューボタンやトップメニューボタンで操作してください。	24 25
メニュー画面が英語で表示される		●OSD表示言語の設定が適切でない。	42
ビデオCDのメニュー画面が表示されない		●PBC対応でないビデオCDを再生している。 ●PBC対応のビデオCDで決められた操作をしていない。 ●PBCがオフになっている。	24

ご注意

●静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しない場合があります。このようなときは、本体のPOWER/STANDBYボタンを押してください。POWER/STANDBYボタンを押して20秒程待ってもSTANDBY状態（STANDBYインジケーターが点灯、表示窓が全消灯）にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

リセットについて

本機が普通に操作できないときは、電源プラグをコンセントから抜き、もう一度差し込んでください。

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL ☎ 0120ー3121ー68
FAX ☎ 0120ー3121ー87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL ☎ 0120ー3121ー11
FAX ☎ 0120ー3121ー34

＊フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

修理ご相談窓口

北海道地区

担当地域	拠点名	所在地
北海道	札幌	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
	旭川	旭川市東光10条3-4-14
	北見	北見市常盤町3-2-21
	釧路	釧路市新橋大通1-1-5
	帯広	帯広市緑ヶ丘2条通り1-2-7
	小樽	小樽市錦町5-12
	苫小牧	苫小牧市住吉町2-5-2
	室蘭	室蘭市中島町3-14-13
	函館	函館市亀田町7-12

東北地区

担当地域	拠点名	所在地
青森県	青森	青森市青柳1-16-4
	むつ	むつ市緑町17-56
	弘前	弘前市外崎4-2-3
	八戸	八戸市大字根城字白山平1-7
岩手県	岩手	盛岡市東仙北1-12-12
	水沢	水沢市東中通り2-4-38
宮城県	宮城	仙台市宮城野区扇町3-2-9
	古川	古川市古川字上古川150
	石巻	桃生郡河南町鹿又道的前499-1
秋田県	秋田	秋田市土崎港相染町字沖谷地151-1
	大館	大館市御成町3-1-9
	県南	大曲市福住町4-16
山形県	山形	山形市蔵王松ヶ丘1-1-33
	庄内	酒田市東町1-7-1
福島県	いわき	いわき市平塩字古川95
	福島	福島市春日町14-33
	原町	原町市栄町3-41
	郡山	安達郡本宮町大字荒井字長山79
	会津若松	会津若松市西七日町6-15

関東・甲信越地区

担当地域	拠点名	所在地
東京都	北東京	足立区千住関屋町11-1
	西東京	豊島区西池袋4-23-11
	南東京	世田谷区三軒茶屋2-48-8
	三鷹	三鷹市上連雀7-32-32
神奈川県	横浜	横浜市戸塚区品濃町531-1
	川崎	川崎市高津区上作延553-1
	厚木	厚木市長谷260-27
埼玉県	大宮	大宮市東大成町2-246
	越谷	越谷市大杉458-3
	三芳	入間郡三芳町上富1828-1
千葉県	千葉	千葉市花見川区幕張町1-7681
	柏	柏市中央2-9-16
	船橋	船橋市高瀬町62-10
	銚子	銚子市唐子町21-3
	東金	東金市福俵3-397
	木更津	木更津市潮浜1-17-29
	館山	館山市八幡66-1
茨城県	水戸	水戸市水府町1548
	日立	日立市幸町2-2-10
	鹿嶋	鹿嶋市神向寺大芝311-1
	土浦	土浦市荒川沖字一里塚5-102
栃木県	宇都宮	宇都宮市御幸ヶ原町40-5
群馬県	伊勢崎	伊勢崎市連取町329-8
山梨県	山梨	中巨摩郡田富町流通団地1-8-2
長野県	長野	長野市南長池763-3
	松本	松本市芳川村井町1280-1
新潟県	新潟	新潟市紫竹山5-5-29
	佐渡	佐渡郡金井町泉1031-6
	長岡	長岡市東蔵王2-7-37
	上越	上越市栄町6-4
静岡県（富士川以東）	沼津	沼津市上香貫槙島町1354-2
静岡県（富士川以西）	静岡	静岡市豊田3-6-27
	浜松	浜松市篠ヶ瀬町1255

修理ご相談窓口

中部地区

担当地域	拠点名	所　在　地
愛知県	名古屋東	名古屋市守山区川宮町55
	名古屋西	名古屋市中川区篠原橋通1-1
	三　河	岡崎市大樹寺2-12-6
	豊　橋	豊橋市東田町151-1
岐阜県	岐　阜	岐阜市宇佐南2-3-8
	高　山	高山市岡本町3-176
	東　濃	瑞浪市明世町山野内字沼305-1
三重県	北三重	四日市市羽津中2-1-6
	南三重	度会郡玉城町佐田字銚子口1820-1
静岡県（富士川以東）	沼　津	沼津市上香貫槇島町1354-2
静岡県（富士川以西）	静　岡	静岡市豊田3-6-27
	浜　松	浜松市篠ヶ瀬町1255
富山県	富　山	富山市向新庄857-1
石川県	石　川	石川郡野々市町堀内5-20
福井県	福　井	福井市高木中央1-1402

中国地区

担当地域	拠点名	所　在　地
鳥取県	鳥　取	鳥取市千代水3-106
島根県	山　陰	松江市西津田2-2-5
	浜　田	浜田市下府町388-40
岡山県	岡　山	岡山市延友189-3
	津　山	津山市小原109
広島県	広　島	広島市西区観音新町1-7-17
	備　後	福山市高西町川尻110-1
	呉	呉市阿賀中央3-1-7
山口県	山　口	吉敷郡小郡町大字上郷字仁保津下5220
	東山口	下松市潮音町2-2-5

四国地区

担当地域	拠点名	所　在　地
徳島県	徳　島	徳島市応神町古川字日の上15-2
香川県	香　川	坂出市林田町4285-143
愛媛県	愛　媛	松山市内宮町2007
	東　予	新居浜市萩生字岸ノ下1150-4
高知県	高　知	高知市朝倉西町2-5-5

関西地区

担当地域	拠点名	所　在　地
大阪府	京　阪	門真市大字岸和田1551
	北大阪	大阪市福島区海老江1-5-79
	阪　南	堺市鳳東町7-771
奈良県	奈　良	天理市二階堂上ノ庄町342-1
兵庫県	神　戸	神戸市東灘区甲南町1-3-8
	西　神	神戸市西区平野町下村251
	姫　路	姫路市飾磨区構4-81
	阪　神	伊丹市昆陽3-254
	豊　岡	豊岡市桜町15-15
京都府	京　都	京都市右京区西京極豆田町17
	福知山	福知山市字掘1965-2
滋賀県	滋　賀	大津市玉野浦2-1
	彦　根	彦根市川瀬馬場町1010-1
和歌山県	和歌山	和歌山市井ノ口543-1
	田　辺	田辺市稲成町字沖代80-2
	新　宮	新宮市下田2-3-12

九州・沖縄地区

担当地域	拠点名	所　在　地
福岡県	福　岡	福岡市博多区諸岡3-21-28
	北九州	北九州市小倉北区篠崎1-4-8
	久留米	久留米市野中町1440-1
	大牟田	大牟田市天領町1-201
佐賀県	佐　賀	佐賀市鍋島町大字八戸3181
	唐　津	唐津市町田1863-3
長崎県	長　崎	西彼杵郡長与町高田郷1275-1
	佐世保	佐世保市山祇町329-4
	五　島	福江市下大津町724-7
熊本県	熊　本	熊本市春竹町春竹500
	八　代	八代市田中西町10-10
	天　草	本渡市今釜新町3444
大分県	大　分	大分市豊海5-4-12
	中　津	中津市大字下池永字北原564-1
	佐　伯	佐伯市中村南町9-5
宮崎県	宮　崎	宮崎市大字芳士589-1
	延　岡	延岡市旭ヶ丘6-1-24
	都　城	都城市菖蒲原町24-2-5
鹿児島県	鹿児島	鹿児島市宇宿2-8-2
	鹿　屋	鹿屋市新生町10-4
沖縄県	那　覇	那覇市字安謝620-187

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区の**お客様相談センター**へ

地区お客様相談センター

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	（011）833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	（022）232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	（03）3834-8588	台東区東上野2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	（052）795-5088	名古屋市守山区川宮町55（日立家電守山ビル）
関西地区	（078）431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	（082）231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	（0877）47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	（092）281-5088	福岡市博多区店屋町7-18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称・所在地等は変更することがありますのでご了承ください。

仕　様

<table>
<tr><td>一般</td><td colspan="2">形名 …… DV-P400
電源 …… AC100V、50/60Hz
消費電力 …… 12W
質量 …… 2.7kg
外形寸法 …… 430(幅)×240(奥行)×79(高さ) mm
許容動作温度 …… ＋5℃〜＋35℃
許容動作湿度 …… 10〜75%(結露のないこと)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">使用ディスク</td><td>DVD(デジタルバーサタイルディスク)</td><td>読み取り速度 …… 3.49分/秒
近以値/演奏時間
(片面/シングルレイヤーディスク)…135分</td></tr>
<tr><td>CD(12cm)(コンパクトディスク)</td><td>読み取り速度 …… 1.2〜1.4分/秒
最大演奏時間 …… 74分</td></tr>
<tr><td>CD(8cm)(コンパクトディスク)</td><td>読み取り速度 …… 1.2〜1.4分/秒
最大演奏時間 …… 20分</td></tr>
<tr><td>ビデオCD(12cm)</td><td>読み取り速度 …… 1.2〜1.4分/秒
最大演奏時間 …… 74分（映像＋音声）</td></tr>
<tr><td>S映像出力端子</td><td colspan="2">Y出力レベル …… 1Vp-p（75Ω）
C出力レベル …… 286mVp-p（75Ω）
出力端子 …… S端子</td></tr>
<tr><td>映像出力端子</td><td colspan="2">出力レベル …… 1Vp-p（75Ω負荷時同期）
出力端子 …… ピンジャック</td></tr>
<tr><td>コンポーネント映像出力端子</td><td colspan="2">Y出力レベル …… 1Vp-p（75Ω）
C_B出力レベル …… 700mVp-p（75Ω）
C_R出力レベル …… 700mVp-p（75Ω）
出力端子 …… ピンジャック</td></tr>
<tr><td>D1出力端子</td><td colspan="2">Y出力レベル …… 1Vp-p（75Ω）
C_B出力レベル …… 700mVp-p（75Ω）
C_R出力レベル …… 700mVp-p（75Ω）
出力端子 …… D1端子</td></tr>
<tr><td>音声出力端子</td><td colspan="2">音声出力レベル …… 200mVrms（1kHz、−20dB）
2ch MIXED出力 …… 1システム（ピンジャック×2）
音声特性
<table><tr><td>周波数特性</td><td>CD　：4Hz〜20kHz（EIAJ）
DVD：4Hz〜22kHz（48kHz サンプリング）
　　　4Hz〜44kHz（96kHz サンプリング）</td></tr><tr><td>SN比
ダイナミックレンジ
全高調波ひずみ率</td><td>110dB
100dB
0.004%</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>その他の端子</td><td colspan="2">光/同軸デジタル音声出力　同軸端子 …… 1
光コネクター …… 1</td></tr>
<tr><td>付属品</td><td colspan="2">リモコン（DV-RM410J） …… 1個
単3形乾電池 …… 2個
AVコード …… 1本</td></tr>
</table>

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

修理を依頼されるときは（出張修理）

49 に従って調べていただき、異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保　証　書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	DVDプレーヤー
形　　名	DV-P400
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料　故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代　修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　）	年　月　日

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

長年ご使用のDVDプレーヤーの点検をぜひ!

DVDプレーヤーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

愛情点検

このようなことはありませんか？

- ●電源コード、プラグが異常に熱くなる。
- ●画像が乱れたり、きれいに映らない。
- ●その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡を……。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。